

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス こども通所サービス にじいる (放課後デイ)				公表日	2026年2月25日		
						利用児童数	19人		
							回収数	13人	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	2			・曜日によっては、もう少し広いといい など思うことはある。	安全に活動できるようにスペースの確 保、工夫をしていく。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12			1	・手厚くとも安心です。 ・先生の数も多く安心感があります。	適切な人員配置となるよう今後も対応す る。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12			1	・いつも清潔で過ごしやすい空間だと思 います。	特性に配慮し、指示が通りやすい工夫を 続ける。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13				・いつも片付けられています。	引き続き掃除、消毒等、衛生管理の徹底 を心掛ける。	
適切 な支 援の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	12	1			・一人一人の特性をととよく理解して くださっています。	アセスメントやモニタリングに基づき、 こどもの理解に努める。必要なら医師や 臨床心理士の助言をもらっている。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	13				・あっていると思います。	職員会議を行い、支援内容と合っている 支援プログラムを公表する。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	13				・保護者の意見をしっかりと聞いて作成さ れています。	保護者の主訴を聞き、子どもに関わる支 援者の意見を基にした支援計画となるよ う努める。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切 に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	12			1		支援項目に「本人支援」「家族支援」 「移行支援」について必ず記載してい る。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13				・それ以上の支援をしてもらってい ます。 ・思います。	今後も職員間で計画を確認しながら支援 に努める。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	12			1	・毎回違ったプログラムや、季節のイベ ントなど、子どももとても楽しみにして います。	5領域の視点を踏まえ、こどもの支援内 容、興味関心に合わせ活動プログラムを 見直している。	
11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	3	1	3	6	運動会や夏祭りなど開催され交流があり ます。	夏まつりや運動会を開催して地域の親子 や小中学生と交流できる機会を設けてい る。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	13				・契約時に説明してもらいました。	契約時に重要事項説明書、契約書の説明 を行って、利用者負担等について丁寧 に説明している。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	13				・してもらっています。	モニタリングを元に支援内容を検討し具 体的な目標、支援内容ができたことを、 支援計画書を示しながらお話し同意頂い ている。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13				・ペアトレ、講演会、保護者会など定期 的に開催されています。	保護者向けのペアレントトレーニング講 座や、保護者会（就園前、就学前）、虹 色カフェでは小児科医や児童心理司の相 談会や講演会を実施している。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	13				・送迎時に必ず直接話ができる時間があ ります。 ・先生から声を掛けられるので、話し やすい。	送迎時に直接、その日の健康状態を聞 き、活動の様子や家庭での様子を伝え あっている。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13				・送迎時や面談などでいつも色々な相談 などをさせていただいています。	定期的に面談を行い、必要があれば、随 時相談支援を行っている。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13				・いつも気持ちに寄り添い支援してい ただいているとかんじます。	これからも保護者に寄り添った支援を心 がける。	
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	1		3	・毎年保護者会を開催され、他の保護者 の方々との交流の機会をいただしてい ます。 ・夏祭りはきょうだいそろって楽しませ てもらっています。	毎年、保護者会（就園前、就学前、全 体）を開催し、支援者や保護者同士の繋 がりを図っている。きょうだいも参加で きる夏まつりや運動会を開催している。		
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	13				・適切です。 ・支援者のプロとして学び続けていた だけることに感謝しています。	定期的な面談だけでなく申し入れがあ れば相談を受けることを伝えていま す。必要に応じて関連機関と支援者会議を行 うなど対応している。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13				・送迎時や面談時など、日頃から情報伝達やコミュニケーションを取れる機会をたくさんいただいています。	それぞれの特性に対応できるようにイラストや写真を使い、保護者には文書で意思の疎通を図っている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10			3	・お手紙やHP、SNSで情報配信されています。	HPで活動概要や行事予定、自己評価結果を発信している事を保護者にこれからも伝えていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13				・不安に思ったことはありません。	個人情報の取り扱いについて書類で説明し同意を得ている。書類等は、鍵付き書庫にて保管。職員全員に徹底している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			1	・避難訓練など、緊急時を想定した訓練も実施されています。	マニュアルを作成している。不審者侵入等緊急時や感染症対策の研修、訓練を委員会を設置し行っている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			4	・避難訓練など、緊急時を想定した訓練も実施されています。	火災、地震津波の避難訓練を定期的に実施している。これからも職員の役割確認を徹底する。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12			1	・思います。	緊急時マニュアルを利用者がいつでも確認できるよう掲示を工夫し、今後も子どもの安全を守るため職員の訓練を徹底する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13				・体調の事や、忘れ物など、いつも丁寧に対応していただいています。	活動中に事故が発生した時は、必ず保護者に伝えている。緊急性がある時は協力医療機関に速やかに連絡し指示を受けることを保護者に了解を得ている。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12			1	・安心して”ありのままの素の自分”を出せる場所だと思います。 ・いつも先生全員が笑顔で迎えて下さいます。 ・支援員さんにとっても懐いています。	今後も子どもたちにとって安心して過ごせる場所となるよう努める。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12			1	・保護者の都合で休む時など、子どもに怒られるほど、毎回登所を楽しみにしています。 ・やめたいと言ったことがないです。	今後もそれぞれの個性を大切に、子どもの「やってみよう」「できた」に繋がるように支援していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12			1	・本当に手厚く支援していただいています。感謝の気持ちでいっぱいです。 ・自分で学校が終わったら自転車で通っています。遠いので送迎があったらうれしいです。	今後も職員の意識向上を図り、子どもの安全安心を最優先に保護者との共通理解を徹底し、支援の向上に努める。